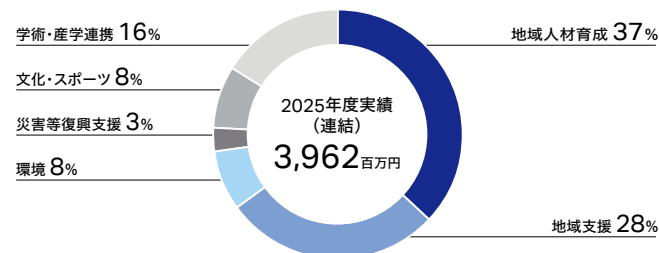


<社会と共に>

社会貢献活動

コマツは、事業を行う地域への社会貢献活動も企業の責任の一つと考えています。当社ではサステナビリティ基本方針のもと、「事業活動を通じた社会貢献」を企業の社会的責任と認識し、事業の特性を活かして地域社会に貢献する活動に取り組んでいます。

2025年度 社会貢献活動実績



■ セネガルにおける奨学金支援活動

コマツは、2025年7月、人材育成の一環としてセネガル職業訓練センタ(CFPT-SJ)と奨学金支援に関する契約を締結しました。CFPT-SJは西アフリカ有数の職業訓練校であり、地域の人材育成拠点として重要な役割を担っています。本支援では、CFPT-SJの建機メンテナンス学科へ入学した学生のうち、私費生を対象とし、授業料相当の奨学金を2年間支給します。2025年は10名の学生が対象となりました。本支援を通じ、アフリカ地域における技術人材の持続的な育成を推進していきます。



CFPT-SJ建機メンテナンス学科の授業風景

■ 地雷除去プロジェクト

コマツは、専門技術やものづくりに関する知恵を結集して対人地雷除去機を開発し、2008年から認定特定非営利活動法人「日本地雷処理を支援する会(JMAS)」をパートナーとして、カンボジアでの復興活動に取り組んできました。対人地雷除去機や建設機械を無償貸与し、地雷除去、農地・インフラ整備、学校建設の3つのカテゴリーを軸に、地域のコミュニティ復興を進めています。2026年3月末までに累計5,321haの土地で地雷除去を実施したほか、2025年度には小学校を2校建設し、これまでに建設した小学校は累計12校となりました。

カンボジア活動実績(2026年3月31日現在累計)



地雷除去面積	5,321ha
道路建設 / 整備	112km
農地均平化	270ha
小学校建設	12校



カンボジアでコマツが建設した11校目の小学校

■ カミنز社とのCSR協業契約

コマツは、2026年3月、エンジン技術のグローバルリーダーであるカミنز社と、2016年に締結したCSR協業契約を更新しました。本契約は、CSR分野における人材育成と地域貢献プログラムを共同で推進するための包括的な枠組みであり、両社は、建設機械およびエンジン技術分野でのパートナーシップを基盤に実践的な技術・職業教育を通じて若者の就業機会創出を支援してきました。現在14カ国30拠点で展開され、累計1,200人以上の卒業生を輩出しています。また、2026年4月にはオーストラリアにおいて、環境保全活動に取り組むNPO法人Landcare Australiaが主催する植樹活動に、両社の社員がボランティアとして参加し、地域コミュニティと連携して河川周辺の自然環境の再生に貢献しました。

このたびの協業契約更新を通じ、両社は長期的な地域貢献活動に取り組むという共通の意思を改めて確認し、教育機関や関連組織との連携強化を一層推進するとともに、両社の社員が参加しやすい社会貢献活動の創出や、自社事業と連動した人材育成分野で取り組む機会の創出を進めていきます。



カミنز社とコマツの社員が参加した植樹活動